平成２４年度　福岡県公共図書館等協議会「研修委員会」活動報告

１　設置目的

県協議会が主催する職員研修会が、広く会員の期待に応えるものとなり、また、真に職員の資質や能力の向上に繋がるものとなるよう、職員研修会の内容の充実に向けた企画検討を行う。併せて、県内で実施される研修会等の情報を集約し会員に提供する。

２　協議の概要

（１）第１回委員会（平成２４年９月７日）

①　第１回職員研修会の実施報告

②　第２回職員研修会の企画

（２）第２回委員会（平成２５年２月２８日）

①　第２回職員研修会の実施報告

②　次年度館長等研修会

③　全国図書館大会について

・　平成２５年度の第１回職員研修会は、全国図書館大会への参加に充てる。公図協の研修費より、１市町村につき１名参加費を助成する。

・　平成２５年度の研修委員は、全国図書館大会の当日スタッフとして活動する。

３　平成２４年度研修会について

（１）館長等研修会（平成２４年５月１１日　県立図書館ﾚｸﾁｬｰﾙｰﾑ　参加者６６名）

○講演：「図書館の危機・安全管理を考える」

講師：草津市教育委員会事務局係長　　中沢　孝之　氏

○概要：図書館の危機・安全管理について、具体的な事例や危機管理のチェックリストを提示して講義いただき、実践に役立つ内容であった。

（２）第１回職員研修会（平成２４年７月３０日　県立図書館ﾚｸﾁｬｰﾙｰﾑ　参加者２００名）

○講演「物語のたて糸とよこ糸」　児童文学作家：斉藤　洋　氏

○事例発表及び協議「よりよい連携を目指して～つながろう、学校と公共図書館～」

コメンテーター	井上　豊久　氏（福岡教育大学教授）	
事例発表	春日市春日野小学校司書教諭	竹下　順子　氏
〃	〃　司書	堀上　和子　氏
〃	行橋市図書館長	光畑　眞哲士 氏

○概要：斉藤洋先生の講義では、児童文学を書くようになった経緯や、創作の秘密など興味深いお話を聞くことができた。後半の事例発表では、春日野小学校の司書教諭と学校司書の協働の事例、行橋市図書館の学校支援の事例を発表していただき、協議と合わせて満足度の高い研修となった。

（３）第２回研修会（平成２５年２月１８日　参加者１１２名）

○視察場所：宮若市立図書館・北九州市立八幡西図書館（大型バス２台借上げ）

○講義「図書館利用に困難のある人々へのサービス」（会場：黒崎ひびしんホール）

講師：大阪府枚方市立中央図書館　服部 敦司　氏

○概要：午前中に新築開館した宮若市立図書館及び北九州市立八幡西図書館を見学した。午後からの講義では、自らも視覚障害者である服部氏の利用に困難のある人々へのサービスの実践をお話しいただき、有意義な内容であった。